

# 住まいの災害で怖いのは、地震だけではありません

## 火災

住宅災害で最初に  
思いつくのは**火災**です!!  
火災の出火原因は  
21年連続で  
『放火・放火の疑い』が  
**第1位!!**  
出典:  
総務省消防庁  
『平成30年版 消防白書』

なるほど!  
いくら自分が気をつけていても  
自宅に火をつけられたり、  
隣の火が燃え移ったら…

地震と違って、  
**火災の場合、個人の財産にかかわる公的保障はありません。**  
だから、**自助努力が必要**です!

被害大

火事で全焼した場合と消防冠水etc…

家が全焼し、家財も全損してしまったら…

最近の建物は耐火建物も多くなっていますが、建物は無事だったとしても、消火の際に水浸しになり家財がだめになることも考えられます。

火災共済440口(住宅240口・家財200口)  
+ 自然災害共済<大型タイプ>同口付帯

火災で建物が全焼した場合  
最高**4,600万円**

(火災等共済金4,400万円+臨時費用共済金200万円)

火災共済は、古い住宅や家財でも同程度のものを新たに購入・修理するために必要な金額(再取得価額)での保障だから安心ですよ!



## 火事で燃えるのは建物だけではありません。主な家財だけでもこんなに!!

すでに他保険(共済)の住宅契約をしている方や、賃貸住宅にお住まいの方などには、家財契約への加入をおすすめします。

キッチン	リビング	部屋
食器洗い乾燥機 68,200円	液晶テレビ(40型) 131,600円	本棚 24,000円
テーブル4人掛け 120,000円	DVDレコーダー 36,600円	片袖平机 120,000円
椅子(4脚) 96,000円	応接セット(4点セット一般) 213,000円	学習用椅子 12,000円
冷蔵庫 103,400円	じゅうたん2畳 46,000円	学習用椅子 12,000円
食器棚 84,000円	掃除機 47,000円	

その他、生活雑貨・日用品・カーテン・衣類・靴・鞆類など  
すべて買い直すと **総額約2,000万円**

11 よし! 住まいの保障は「こくみん共済 coop」の住まい共済(火災共済・自然災害共済)に決めた!

12 ローン時の契約などで、他保険(共済)に加入している場合は、加入基準\*から他保険(共済)分を差し引いて加入してください。

13 手続きは組合でできますから、せつかくの機会を活かして安心を備えましょう!

\*加入基準はパンフレットに記載しています。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。不明な点などございましたら、所属の組合を通じて各都道府県支部にお問い合わせください。

## 自治労組合員の皆さんへ

(持ち家の方へ)

大地震が発生したら…  
あなたの住まいは  
大丈夫ですか?

### 公的保障

全壊で**100万円**  
再建時+**200万円**

### 住宅ローン

免除は**されません!**  
(状況により免除の場合あり)

このように、  
公的保障だけでは生活再建が難しいのが現状です。

しかし 地震保険の世帯加入率は  
**30.5%\***

つまり、**10世帯中7世帯は無保障**

\*内閣府平成30年防災白書より

日本は地震大国です

日本の面積は、世界の1%未満。でも世界の地震の約10%が日本周辺で発生しているともいわれています。  
気象庁ホームページ「よくある質問集」より

これは、あなたとご家族における問題です。

今、大地震が発生し、自宅に**万が一**が起こってしまったら…  
あなたは**その準備ができていますか?**

地震保障について、今一度しっかりと考えてみましょう。

ある日の光景…

1 須磨さん久しぶり~! とうとう念願のマイホームを購入したんだって? やりますね~!

2 あ、それで相談があって! 今加入している火災保障が満期なので、別の保障を探そうと思っていました。何かいいのがありますか?

3 地震保障がないと地震による被害や地震が原因の火災が起きても保障されませんよ

4 ちなみに須磨さん 住宅のローンと貯蓄はどのくらいありますか?

5 では、まず保障を考えるために**バランスシート**を作成しましょう

6 バランスシートっていうのは資産と負債を書き出し、資産から負債を差し引いて純粋な資産残高を計算したものです。

こくみん共済【全労済】 全国労働者共済生活協同組合連合会  
自治労共済 推進本部  
全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済協会の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

「地震保障」って?  
詳しくは中面でチェック!

すま 須磨さん、これが現在の資産と負債のバランスシートです!

資産		負債	
マイホーム	2,000万円	住宅ローン	2,000万円
貯蓄	300万円		
<b>資産合計</b>	<b>2,300万円</b>	<b>負債合計</b>	<b>2,000万円</b>
		<b>純粋な資産残高</b>	<b>300万円</b>
		(資産 - 負債)	

今、大地震が発生し、自宅が全壊したらどうなるの?

**地震(全壊)**

地震保障(共済・保険)なしの場合では...

住宅資産がなくなる

資産		負債	
マイホーム	0万円	住宅ローン	2,000万円
貯蓄	300万円		
被災者生活再建支援金	300万円		
<b>資産合計</b>	<b>600万円</b>	<b>負債合計</b>	<b>2,000万円</b>
		<b>純粋な資産残高</b>	<b>▲1,400万円</b>
		(資産 - 負債)	

一瞬で大切な未来が破たん

※地震(全壊)に限ったバランスシートです

地震保障に加入していないと、資産の大部分を占めていたマイホームの資産価値がゼロに。

マイホームを失っても住宅ローンの返済はなくなりません。さらに当面賃貸に住む場合は、二重負担となります。公的保障として「被災者生活再建支援金」が支給されたとしてもバランスシートは崩壊、大きなマイナスとなります。

**そこで地震保障!!**

地震保障に加入すると、地震で家が全壊した場合はもちろんのこと、地震を原因とする火災や津波による被害、液状化により住宅が傾いた場合なども保障されますよ。



へ～え! 心強いなあ。

あつてはならない未来が現実となったとき... 住む家がなくなり住宅ローンは残ったまま

資産		負債	
<b>資産合計</b>	<b>600万円</b>	<b>資産残高</b>	<b>▲1,400万円</b>

ここに地震保障分がプラス

地震保障に加入することで、マイナスからのスタートを、ゼロ以上のスタートに近づけることができます

万一の生活再建のために、地震保障で備えましょう。

住まいの備えについては、被災者生活再建支援制度(全壊の場合、最大300万円)がありますが、自助努力が基本です。「大地震はいつ起こるか分らず、起きたら損害額が大きい」、そんなリスクには、地震保障で備えましょう。

地震保障は万一のときの安心につながります

※地震保障で必ずしも家を再建することはできませんが、大規模災害により受けた大きな経済的ダメージを抑えること、当面の生活を立て直すために重要な役割を果たしています。



「大切な未来を守るため」にきちんと準備が必要ですよね!

やっぱり地震保障って大切ですね!

おすすめ/

**住まいる共済 自然災害共済**  
で地震保障を備えましょう!

火災共済・自然災害共済  
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

※自然災害共済は、火災共済に付帯して利用できる共済です。自然災害共済単独での加入はできません。

すま 須磨さん(40歳)には、

**火災共済440口(住宅240口・家財200口)  
+ 自然災害共済<大型タイプ>同口付帯**

をおすすめします!

自然災害共済では、地震で家が損壊した場合はもちろんのこと、地震を原因とする火災や津波による被害、液状化で住宅が傾いた場合なども保障されます!

地震で建物が全壊した場合  
**最高1,320万円の保障**

住宅の加入基準は「住宅所在地と住宅構造」、家財の加入基準は「住宅の延床面積・世帯主年齢・世帯人数」によって異なります。

へ～え! 助かるな!



すま 須磨一朗さん(40歳)  
自然災害共済<大型タイプ>を  
同口付帯(住宅240口・家財200口)すると

- 持ち家
- 住宅所在地:東京都
- 世帯主年齢:40歳
- 住宅構造:木造構造
- 住宅延床面積:30坪
- 世帯人数:4人

1口あたり・月掛金

建物構造区分	火災共済	自然災害共済 大型タイプ
木造構造	6.0円	14.0円
鉄骨・耐火構造	3.5円	9.0円
マンション構造	3.0円	8.0円
風水害保障なしタイプ	2.5円	7.0円

組合によっては年払の扱いとなる場合があります。

**火災共済** のみ加入  
月掛金 2,640円

**自然災害共済** **大型タイプ** を同口数付帯  
月掛金 8,800円

地震の被害を受けたとしたら (損害額100万円超～全壊・全焼)	支払われません	<b>132万円～1,320万円の支払い</b>
台風の被害を受けたとしたら (風水害等による一部壊～全壊・流失)	<b>5.75万円～345万円の支払い*</b>	<b>25.75万円～3,425万円の支払い*</b> (火災共済からの支払額を含む)
洪水の被害を受けたとしたら (風水害等による床上浸水)	<b>11.5万円～172.5万円の支払い*</b>	<b>103.9万円～1,712.5万円の支払い*</b> (火災共済からの支払額を含む)

※「マンション構造専用[風水害保障なしタイプ]」の場合、支払いはありません。

**自然災害共済** **大型タイプ** を付帯すると、共済金にこれだけの差がでます!!

●自然災害共済には掛金・保障額をコンパクトにした「標準タイプ」も用意しています。